

(1) 調査概要

市民が大分市の「緑」に対して感じていることを聴取し、今後の公園整備、緑地保全、緑化推進等をどのように進めていくべきかを検討するため、大分市緑の基本計画策定に関するアンケート調査を実施しました。調査概要を以下に示します。

■配布・回収方法

配布は大分市内の各自治会を通じて配布し、回収は郵送により行いました。

■調査期間

平成20年(2008年)7月16日～8月18日

■配布数

1,350通

■回収率

898通(66.5%)

■調査結果の概要

市民の緑に対する意識調査ではその回収率が66.5%あり、調査に協力していただいた市民の方の緑に対する関心が高いことがわかりました。

その結果の主なものについてみると、大分市全体の緑については、緑が多いと感じている方が多くみられる中、その将来については緑の減少が進むことを危惧する意見が多くありました。

また、市街地においては公共施設をはじめ民有地も含めて緑化を進めていくべきとする意見や、緑化に対して積極的に協力したいとする意見などが多くみられます。

このアンケートでいただいた意見を活かし、この後の計画編では、さまざまな緑の施策を展開していく事となります。なお、関連のある施策のところには、アンケートの結果を掲載しています。また、資料編の115ページ以降に集計結果を掲載しています。